



# 日本経済 (月次) 予測 (2024年10月)

内容に関するお問い合わせは下記まで  
e-mail:inada-y@apir.or.jp

## ポイント

### ● 10月発表データのレビュー

▶ 今回の予測では、10月末までに発表されたデータを更新した。家計消費関連指標、公共工事、及び国際収支状況を除けば、7-9月期 GDP 推計に必要な基礎月次データがほぼ更新された。

▶ 9月の生産指数は前月比+1.4%上昇し 2カ月ぶりのプラス。結果、7-9月期は前期比-0.4%低下し、2四半期ぶりのマイナス。

▶ 7-9月期を前期と比較すれば、建築工事費予定額は-6.0%減少、資本財出荷指数は同-4.7%低下した。7-9月期の民間住宅や民間企業設備の予測は前期から減速ないしはマイナス成長に転じよう。

▶ 民間最終消費支出や公的固定資本形成の動きを説明する月次データの7-8月平均は4-6月平均より小幅の増加にとどまっている。結果、国内需要の前期比拡大は小幅にとどまる。

▶ 7-9月期の輸出入動向(日銀ベース)を前期と比較すれば、実質輸出額は+4.0%、実質輸入額は+4.3%、それぞれ増加した。実質財貨純輸出の実質 GDP 成長率に対する寄与度は前期から低下している。

### ● 7-9月期実質 GDP 成長率予測の動態

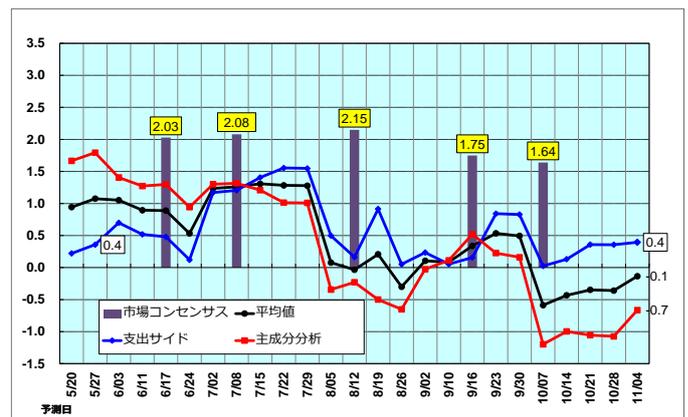
▶ 今回のCQM(支出サイド)は、7-9月期実質 GDP 成長率を前期比年率+0.4%、生産サイドは同-0.7%、平均同-0.1%と予測。同期は自然災害やインフレの影響もあり、ゼロ成長に近い。一方、10月のコンセンサス予測は同+1.64%と2カ月連続の下方修正だが、CQM より高い予測となっている(図表1参照)。

### ● 7-9月期インフレ予測の動態

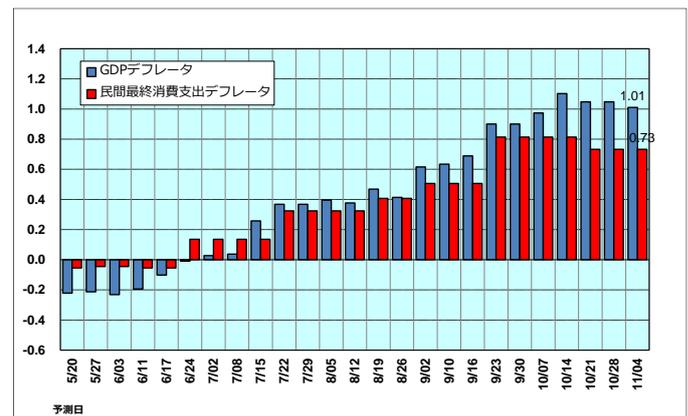
▶ 9月全国消費者物価コア指数は前年同月比+2.4%と37カ月連続の上昇だがインフレ率は5カ月ぶりに減速した。またコアコア指数+2.7%と30カ月連続の上昇となった。

▶ 今回のCQMは、7-9月期の民間最終消費支出デフレータを前期比+0.8%、国内需要デフレータを同+0.7%と予測。交易条件は改善するため、ヘッドライン(GDPデフレータ)インフレ率を同+1.0%と予測する(図表2参照)。

図表1 CQM 予測の動態 : 実質 GDP 成長率  
2024年7-9月期 (% , 前期比年率)



図表2 CQM 予測の動態 : インフレーション  
2024年7-9月期 (% , 前期比)



本予測はペンシルバニア大学クライン名誉教授によって開発された超短期モデル (Current Quarter Model) のアイデアを日本経済に適用したものである。本予測システムでは、毎週発表されたデータの景気への影響を調べることができる。予測は支出サイド、生産サイド(主成分分析)の2つのモデルを用いて行われ、前者の予測値を主要系列とし、後者の予測値と両モデルの予測平均値を参考系列としている。

<10月月末統計集中発表日のデータを更新して、7-9月期実質  
GDP 成長率予測を前期比年率+0.4%と小幅上方修正>

1. 9月発表データのレビュー

今回の予測では、10月月末までに発表されたデータを更新した。家計消費関連指標、公共工事、及び国際収支状況を除けば、7-9月期 GDP 推計に必要な基礎月次データがほぼ更新された。

1-1. 生産・労働関連指標

経済産業省の鉱工業指数の動向(速報)によれば、9月の生産指数(季節調整値)は前月比+1.4%上昇し2カ月ぶりのプラス。結果、7-9月期は前期比-0.4%低下し、2四半期ぶりのマイナス。経産省は基調判断を「一進一退」と前月から据え置いた。

総務省によれば、9月の完全失業率(季節調整値)は前月差-0.1%ポイントの2.4%と2カ月連続の低下。7-9月期平均は2.5%と前期から-0.1%ポイント低下した。9月の完全失業者数(季節調整値)は168万人となり、前月差-4万人と2カ月連続で減少した。7-9月期は前期差-5万人減少し、3四半期ぶりの改善。9月の就業者数(季節調整値)は前月差-9万人の6,782万人と2カ月ぶりの減少。7-9月期は前期差+14万人(2四半期ぶり)増加した。

厚生労働省によれば、9月の有効求人倍率(季節調整値)は1.24倍、前月差+0.01ポイントと2カ月ぶりの上昇。雇用の先行指標である新規求人倍率は2.22倍、同-0.10ポイントと2カ月ぶりの低下となった。

厚生労働省の毎月勤労統計調査(確報、調査産業計、事業所規模5人以上)によれば、8月の現金給与総額は前年同月比+2.8%と32カ月連続の増加だが速報(同+3.0%)から下方修正された。実質現金給与総額(実質賃金)は同-0.8%と3カ月ぶりに減少し、速報(同-0.6%)から下方修正された。

1-2. 内需関連指標

総務省の世帯全体の消費支出総額を示す実質総消費動向指数(季節調整値：2020年=100)は、8月に前月比0.0%と4カ月連続のプラスの後横ばいとなった(前月：同+0.1%)。7-8月平均を4-6月期平均と比較すれば、同+0.2%上昇した(4-6月期：前期比+0.2%)。一方、家計最終消費支出の供給サイド指標である日銀の実質消費活動指数(旅行収支調整済み、季節調整値：2015年=100)は、8月に前月比-0.0%と2カ月連続の低下(前月：同-0.1%)。結果、7-8月平均は4-6月平均+0.1%上昇にとどまった(4-6月期：前期比+0.8%)。7-8月期は需要

サイド指標、供給サイド指標ともに小幅の回復にとどまった。また統合消費指標も+0.1%上昇した(4-6月期：前期比+0.6%)。

国土交通省の建築着工統計によれば、GDPベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7\*居住産業併用)は、9月になり前年同月比+4.4%と2カ月ぶりの増加。季節調整値(APIR推計)は前月比+10.9%と2カ月ぶりの増加となった。結果、7-9月期は前期比-6.0%減少し、2四半期ぶりのマイナス。

経済産業省の鉱工業指数の動向(速報)によれば、9月の資本財指数(季節調整値)は前月比-3.4%低下し2カ月ぶりのマイナス。結果、7-9月期は前期比-4.7%と2四半期ぶりのマイナス。

国土交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、8月の公共工事は前年同月比+3.2%と5カ月連続の増加。季節調整値(APIR推計)は前月比-1.0%と2カ月ぶりの減少。結果、7-8月平均は4-6月平均比-0.0%減少した。

1-3. 物価関連指標

総務省によれば9月の全国消費者物価総合指数(2020年平均=100)は前年同月比+2.5%と37カ月連続の上昇(前月：同+3.0%)。結果、7-9月期は前年同期比+2.8%と12四半期連続のプラスとなった。コア指数(除く生鮮食品、2020年平均=100)は同+2.4%と37カ月連続の上昇だがインフレ率は5カ月ぶりに減速した。7-9月期は前年同期比+2.7%と12四半期連続のプラス。コアコア指数(除く生鮮食品及びエネルギー、2020年平均=100)は同+2.1%と30カ月連続の上昇。7-9月期は前年同期比+2.0%と10四半期連続のプラスとなった。

9月総合指数の品目別動向をみると、エネルギーは前年同月比+6.0%と6カ月連続の上昇。寄与度は+0.44%。政府による電気・ガス代補助の再開によりエネルギーの上昇幅が縮小した。うち、電気代は同+15.2%と5カ月連続で上昇した。寄与度は+0.46%。都市ガス代は同+8.3%と4カ月連続で上昇した。寄与度は+0.08%。一方、ガソリンは同-4.8%と2カ月連続の低下。寄与度は-0.11%。

非エネルギーは前年同月比+2.3%と30カ月連続の上昇。寄与度は+2.06%となった。うち、生鮮食品を除く食料は同+3.1%となり、39カ月連続の上昇。ただし、インフレ率は2カ月連続で加速した。寄与度は+0.73%となった。うち、コメ類が同+44.7%と1975年9月以来の最大の上げ幅(+49.5%)となった。寄与度は+0.25%。

財・サービス分類で見れば、財は前年同月比+3.5%と41カ

月連続の上昇となった。寄与度は+1.86%。エネルギーの上昇幅が縮小したため、財価格の上昇率は前月から減速した。サービスは同+1.3%と 26 カ月連続の上昇となった。寄与度は+0.63%。サービス支出関連では、宿泊料は同+6.8%と 18 カ月連続の上昇。寄与度は+0.07%。

日本銀行によれば、9 月の国内企業物価指数(2020 年平均=100)は前年同月比+2.8%と 43 カ月連続のプラス。結果、7-9 月期は前年同期比+2.8%と 14 四半期連続の上昇となった(4-6 月期：同+1.9%)。

9 月の輸出物価指数(2020 年平均=100)は契約通貨ベースで前年同月比は+0.5%と 13 カ月連続の上昇。同月のドル相場(月中平均)は 143.38 円となり、前月比-2.0%と 2 カ月連続の円高、前年同月比-2.9%と 43 カ月ぶりの円高。このため、円ベース指数は同-1.0%と 14 カ月連続の上昇となった。結果、7-9 月期の輸出物価指数は前年同期比+3.9%と 15 四半期連続の上昇となった(4-6 月期：同+10.9%)。輸入物価指数(2020 年平均=100)は契約通貨ベースで前年同月比-0.4%と 4 カ月ぶりの低下。円ベース指数は同-2.6%と 8 カ月ぶりの低下となった。結果、7-9 月期の輸入物価指数は前年同期比+3.5%と 3 四半期連続の上昇となった(4-6 月期：同+7.9%)。9 月の交易条件指数(輸出物価指数/輸入物価指数\*100、2020 年平均=100)は前年同月差+1.3 ポイント上昇し、2 カ月連続の改善となった。

#### 1-4. 貿易関連指標

財務省発表の貿易統計(速報)によると、9 月の貿易収支は 3 カ月連続の赤字、収支は前年同月差-3,549 億円悪化した。季節調整値は 40 カ月連続の赤字だが、前月比-60.3%と 3 カ月連続で縮小した。結果、7-9 月期の貿易赤字は前期比-30.6%と 2 四半期ぶりに縮小した。

9 月の輸出額(季節調整値)は前月比+2.0%、2 カ月ぶりの増加。輸入額(季節調整値)は同-1.2%、2 カ月連続の減少となった。7-9 月期を前期と比較すると、輸出は+0.2%増加(2 四半期連続)、輸入は-1.8%減少した(2 四半期ぶり)。実質ベース(日本銀行、季節調整値、2020 年平均=100)でみると、9 月の実質輸出額(2020 年平均=100)は前月比+4.0%と 4 カ月連続の増加。実質輸入額(2020 年平均=100)は同+1.4%と 4 カ月連続の増加となった。7-9 月期を前期と比較すれば、実質輸出額は+4.0%(2 四半期連続)、実質輸入額は+4.3%(2 四半期連続)、それぞれ増加した。

## 2. 7-9 月期実質 GDP 成長率予測の動態

最新のデータを更新の結果、今週の CQM(支出サイド)は、7-9 月期の実質 GDP 成長率を前期比+0.1%、同年率+0.4%と予測。前回の予測(+0.4%)から小幅上方修正した。

国内需要は実質 GDP 成長率に対して前期比+0.3%ポイント、純輸出は同-0.2%ポイントの寄与度となった。前回予測から国内需要の寄与度を小幅上方修正した。

一方、総需要(国内需要+輸出)ベースでは、実質総需要成長率を前期比年率+1.4%と予測した。前回の予測(同+1.3%)から小幅上方修正。また、最終需要 1(GDP-在庫増)は同+0.8%、最終需要 2(GDP-在庫増-純輸出)は同+1.4%と予測した。

7-9 月期の国内需要を見れば、実質民間最終消費支出は前期比+0.5%増加する。実質民間住宅は同-0.5%減少、実質民間企業設備は同+0.3%増加する。実質民間在庫変動は+8,609 億円増加する。実質政府最終消費支出は同+0.2%増加、実質公的固定資本形成は同+0.3%増加する。実質公的在庫変動は-531 億円減少する。

財貨・サービスの実質輸出は前期比+0.7%増加し、実質同輸入は同+1.6%増加する。結果、実質純輸出は+1 兆 8,247 億円となる。

なお、今週の生産サイド(主成分分析モデル)は、7-9 月期の実質 GDP 成長率を前期比年率-0.7%と予測。両モデルの平均予測は同-0.1%となった。なお 10 月のコンセンサス予測は同+1.64%と依然プラス成長を示している。市場コンセンサスは 2 カ月連続で下方修正されているが、CQM より高い予測となっている(図表 1 参照)。

## 3. 7-9 月期インフレ予測の動態

インフレ動態をみると、7-9 月期の民間最終消費支出デフレーターを前期比+0.7%と予測。国内需要デフレーターを同+0.6%と予測。一方、財貨・サービスの輸出デフレーターを同-2.6%、輸入デフレーターを同-4.2%と予測する。このため、交易条件は改善するため、ヘッドライン(GDP デフレーター)インフレ率を同+1.0%と予測する(図表 2 参照)。

また 7-9 月期の雇用者報酬を前期比-0.4%と予測。このため単位労働費用は同-0.5%となる(後掲予測詳細表 2 及び 3 参照)。

## 10月発表の主要経済指標

<b>11/01:</b> <b>乗用車新車販売台数:</b> (10月 337,677台 +1.0% 前年比)	<b>10/17:</b> <b>第3次産業活動指数:</b> 102.7 (2015年=100: 8月 前月比 -1.1%) <b>貿易統計:</b> (通関ベース: 9月) 貿易収支: -2,943億円 (-60.3% 前月比 -3,549億円 前年差) 輸出: 9兆382億円 (+2.0% 前月比 -1.7% 前年比) 輸入: 9兆3,325億円 (-1.2% 前月比 +2.1% 前年比)
<b>10/31:</b> <b>鉱工業指数:</b> (2020年=100: 9月 速報) 生産: 101.1 (+1.4% 前月比) 出荷: 99.7 (+2.3% 前月比) 在庫: 102.3 (+0.1% 前月比)	<b>10/16:</b> <b>民間コア機械受注:</b> 8,581億円 (8月 前月比 -1.9%)
<b>商業動態統計:</b> (9月 速報) 小売業: 13兆4,890億円 (-2.3% 前月比 +0.5% 前年比)	<b>10/15:</b> <b>鉱工業指数:</b> (2020年=100: 8月 確報) 生産: (99.7 -3.3% 前月比) 出荷: (97.5 -4.1% 前月比) 在庫: (102.2 -0.8% 前月比) 生産能力: (97.3 -1.0% 前年比) 稼働率: (97.6 -5.3% 前月比)
<b>新設住宅着工:</b> (9月): 住宅着工戸数: 6万8,548戸 (+3.0% 前月比 -0.6% 前年比) 工事費予定額: 1兆3,681億円 (+10.9% 前月比 +4.4% 前年比)	<b>公共工事前払金保証統計:</b> (9月) 請負金額: (1兆2,752億円 -1.9% 前年比) 請負件数: (2万4,467件 -2.4% 前年比)
<b>建設工事費デフレータ:</b> (2015年=100: 8月 前年比) 住宅: (127.0 +3.3%) 公共事業: (127.4 +3.8%)	<b>10/10:</b> <b>国内企業物価指数:</b> (2020年=100: 9月) 国内企業物価: 123.1 (0.0% 前月比 +2.8% 前年比) 輸出物価: 134.6 (-1.7% 前月比 -1.0% 前年比) 輸入物価: 157.8 (-2.9% 前月比 -2.6% 前年比)
<b>10/30:</b> <b>消費者態度指数:</b> 36.2 (10月 前月差 -0.7)	<b>情報サービス売上高:</b> 1兆2,372億円 (8月 前年比 +3.8%)
<b>10/29:</b> <b>労働力調査:</b> (9月) 就業者数: 6,782万人 (-9万人 前月差) 失業者数: 168万人 (-4万人 前月差) 失業率: 2.4% (-0.1%ポイント 前月差)	<b>10/08:</b> <b>毎月勤労統計調査:</b> (8月 速報、前年比) 現金給与総額: (296,588円 +3.0%) 総実労働時間: (132.6時間 -0.9%)
<b>一般職業紹介状況:</b> (9月) 有効求人倍率: 1.24 (+0.01ポイント 前月差)	<b>家計調査報告:</b> (8月 2人以上世帯:消費支出) 名目: (297,487円 +2.6% 前月比 +1.5% 前年比) 実質: (+2.0% 前月比 -1.9% 前年比)
<b>最終需要・中間需要財物価指数:</b> (2015年=100: 9月 前年比) 資本財: (110.5 +2.8%) 消費財: (115.9 +3.6%)	<b>総消費動向指数:</b> 103.8 (2020年=100: 8月 前月比 0.0%) <b>景気ウォッチャー調査:</b> (9月、前月差) 現状判断 DI: (47.8 -1.2) 先行き判断 DI: (49.7 -0.6)
<b>10/25:</b> <b>景気動向指数:</b> (2020年=100: 8月 改訂 前月差) 先行: (106.9 -2.4) 一致: (114.0 -3.2) 遅行: (107.9 +0.4)	<b>国際収支:</b> (8月) 経常収支: +3兆8,036億円(+7.6% 前月比 +65.8% 前年比) 輸出: 8兆3,888億円(-4.6% 前月比 +6.2% 前年比) 輸入: 8兆7,668億円(-5.7% 前月比 +1.3% 前年比)
<b>企業向けサービス価格指数:</b> (2020年=100: 9月 前年比) 総合指数: (107.6 +2.6%)	<b>10/07:</b> <b>消費活動指数:</b> 97.1 (2015年=100: 8月 前月比 -0.0%) <b>景気動向指数:</b> (2020年=100: 8月 速報 前月差) 先行: (106.7 -2.6) 一致: (113.5 -3.7) 遅行: (107.8 +0.6)
<b>東京都都区消費者物価指数:</b> (2020年=100: 10月) コア: 107.9 (+0.4% 前月比 +1.8% 前年比)	<b>10/02:</b> <b>食料安定供給:</b> (9月 +221億円 +157億円 前年差) <b>消費者態度指数:</b> 36.9 (9月 前月差 +0.2)
<b>10/24:</b> <b>毎月勤労統計調査:</b> (8月 確報、前年比) 現金給与総額: (296,154円 +2.8%) 総実労働時間: (132.2時間 -1.1%)	
<b>10/18:</b> <b>建設総合統計:</b> (8月) 民間建築: 非居住: (9,591億円 +3.7% 前年比) 公共工事: (1兆9,478億円 +3.2% 前年比)	
<b>全国消費者物価指数:</b> (2020年=100: 9月) コア: 108.2 (-0.3% 前月比 +2.4% 前年比)	

### CQM(超短期)予測の動態

予測日	実質GDP			デフレーター		実質GDP			デフレーター		実質GDP			デフレーター			
	生産サイド			GDP	PCE	生産サイド			GDP	PCE	生産サイド			GDP	PCE		
	支出サイド (主成分分析 平均 モデル)					支出サイド (主成分分析 平均 モデル)					支出サイド (主成分分析 平均 モデル)						
	2024Q2						2024Q3						2024Q4				
前期比年率(%)			前期比(%)			前期比年率(%)			前期比(%)			前期比年率(%)			前期比(%)		
5/20	1.7	1.5	1.6	0.3	0.4	0.2	1.7	0.9	-0.2	-0.1							
5/27	1.3	1.7	1.5	0.3	0.4	0.4	1.8	1.1	-0.2	-0.0							
6/03	2.0	2.4	2.2	0.3	0.4	0.7	1.4	1.1	-0.2	-0.0							
<b>6/10</b>																	
6/11	1.7	2.7	2.2	0.3	0.4	0.5	1.3	0.9	-0.2	-0.1							
6/17	1.7	2.5	2.1	0.4	0.4	0.5	1.3	0.9	-0.1	-0.1							
6/24	1.1	1.9	1.5	0.6	0.7	0.1	0.9	0.5	-0.0	0.1							
7/01																	
7/02	2.5	2.5	2.5	0.8	0.7	1.2	1.3	1.2	0.0	0.1							
7/08	2.3	2.1	2.2	0.8	0.7	1.2	1.3	1.3	0.0	0.1							
7/15	3.4	2.3	2.8	0.9	0.8	1.4	1.2	1.3	0.3	0.1							
7/22	3.0	2.1	2.5	1.0	0.9	1.6	1.0	1.3	0.4	0.3							
7/29	3.0	2.1	2.5	1.0	0.9	1.5	1.0	1.3	0.4	0.3							
8/05	2.0	1.2	1.6	1.0	0.9	0.5	-0.3	0.1	0.4	0.3							
8/12	1.4	1.5	1.4	1.0	0.9	0.2	-0.2	-0.0	0.4	0.3							
<b>8/15</b>	<b>3.1</b>			<b>1.0</b>	<b>0.5</b>												
8/19						0.9	-0.5	0.2	0.5	0.4	0.5	-0.1	0.2	0.3	0.2		
8/26						0.1	-0.7	-0.3	0.4	0.4	0.6	-0.0	0.3	0.3	0.2		
9/02						0.2	-0.0	0.1	0.6	0.5	0.5	-0.3	0.1	0.4	0.2		
<b>9/09</b>	<b>2.9*</b>			<b>1.0*</b>	<b>0.5*</b>												
9/10						0.1	0.1	0.1	0.6	0.5	0.5	-0.3	0.1	0.4	0.2		
9/16						0.2	0.5	0.3	0.7	0.5	0.5	-0.7	-0.1	0.7	0.2		
9/23						0.8	0.2	0.5	0.9	0.8	0.6	-0.8	-0.1	0.8	0.3		
9/30						0.8	0.2	0.5	0.9	0.8	0.6	-0.9	-0.1	0.8	0.3		
10/07						0.0	-1.2	-0.6	1.0	0.8	0.2	-1.6	-0.7	0.8	0.3		
10/14						0.1	-1.0	-0.4	1.1	0.8	-0.3	-1.7	-1.0	0.9	0.3		
10/21						0.4	-1.1	-0.3	1.0	0.7	0.7	-1.2	-0.2	0.8	0.1		
10/28						0.4	-1.1	-0.4	1.0	0.7	0.7	-1.2	-0.2	0.8	0.1		
11/04						0.4	-0.7	-0.1	1.0	0.7	1.4	-0.0	0.7	0.7	0.1		

注：下線の数値は1次速報。データの改定時に季節調整は遡ってかけられるので、過去の値(季節調整値)はそのたびに变化することに注意。

予測詳細表 1 実質国内総生産：10 億円：2015 年連鎖価格表示

	四半期			予測		暦年		年度	
	2023Q4	2024Q1	2024Q2	2024Q3	2024Q4	2023	2024	2023	2024
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	557,498.0	554,141.4	558,061.2	558,611.1	560,590.9	559,374.2	557,851.1	558,154.0	559,587.3
民間最終消費支出	296,056.6	294,337.1	297,018.7	298,443.3	298,774.0	297,756.8	297,143.3	296,412.2	298,354.4
民間住宅投資	18,360.3	17,878.8	18,188.1	18,104.4	17,887.1	18,560.6	18,014.6	18,390.8	18,045.2
民間企業設備投資	92,945.9	92,503.6	93,220.9	93,510.5	93,455.5	92,120.1	93,172.6	91,962.3	93,443.2
民間在庫変動	356.0	2,004.4	1,378.8	860.9	313.8	2,269.1	1,139.5	1,847.1	722.7
政府最終消費支出	118,834.9	119,167.6	119,292.7	119,551.7	120,036.7	118,955.1	119,512.2	118,834.7	119,851.2
公的固定資本形成	25,874.5	25,585.6	26,623.0	26,710.5	26,923.3	26,377.1	26,460.6	26,059.2	26,766.1
公的在庫変動	-36.5	18.7	-23.9	-53.1	-61.9	-10.2	-30.0	-18.1	-50.9
財貨・サービスの純輸出	5,508.7	2,879.6	2,704.8	1,824.7	3,604.3	3,254.9	2,753.4	4,489.1	2,797.3
財貨・サービスの輸出	115,096.5	109,747.1	111,371.5	112,205.7	114,958.3	111,694.3	112,070.7	112,022.8	113,363.1
財貨・サービスの輸入	109,587.7	106,867.5	108,666.6	110,381.0	111,354.0	108,439.3	109,317.3	107,533.6	110,565.8
国民総所得	581,185.5	577,594.8	584,847.1	591,314.4	596,148.8	580,461.6	587,476.3	581,044.9	592,559.1
参考									
国内総所得	548,775.4	545,245.6	549,078.1	551,530.9	556,195.7	555,375.9	550,512.5	551,235.0	553,598.4
国内需要	551,657.7	550,879.0	555,096.5	556,526.5	556,726.6	555,593.7	554,807.2	553,023.2	556,530.1
最終需要1(GDP-在庫増)	557,178.5	552,118.3	556,706.3	557,803.3	560,339.0	557,115.3	556,741.6	557,115.3	556,741.6
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	551,669.8	549,238.7	554,001.5	555,978.6	556,734.7	553,860.4	553,988.2	553,860.4	553,988.2
総需要	667,085.7	661,008.9	666,727.8	668,992.1	671,944.9	667,813.5	667,168.4	665,687.6	670,153.1
	伸び率：前期比(%）、その他は注記。								
国内総支出	0.1	-0.6	0.7	0.1	0.4				
前期比年率	0.2	-2.4	2.9	0.4	1.4				
前年同期比	0.9	-1.0	-0.9	0.3	0.6	1.7	-0.3	0.8	0.3
民間最終消費支出	-0.3	-0.6	0.9	0.5	0.1				
前年同期比	-0.6	-1.9	-0.3	0.5	0.9	0.6	-0.2	-0.6	0.7
民間住宅投資	-1.1	-2.6	1.7	-0.5	-1.2				
前年同期比	-0.1	-3.5	-3.2	-2.4	-2.6	0.9	-2.9	0.3	-1.9
民間企業設備投資	2.1	-0.5	0.8	0.3	-0.1				
前年同期比	2.2	-0.6	2.2	2.7	0.5	2.1	1.1	0.3	1.6
政府最終消費支出	-0.1	0.3	0.1	0.2	0.4				
前年同期比	-0.7	-0.5	0.9	0.5	1.0	0.0	0.5	-0.5	0.9
公的固定資本形成	-1.7	-1.1	4.1	0.3	0.8				
前年同期比	-0.1	-3.7	-0.8	1.5	4.1	1.7	0.3	0.7	2.7
財貨・サービスの輸出	3.0	-4.6	1.5	0.7	2.5				
前年同期比	4.1	1.5	-0.2	0.4	-0.1	3.0	0.3	2.8	1.2
財貨・サービスの輸入	2.0	-2.5	1.7	1.6	0.9				
前年同期比	-2.5	-3.4	2.4	2.7	1.6	-1.4	0.8	-3.2	2.8
国民総所得	0.2	-0.6	1.3	1.1	0.8				
前期比年率	0.7	-2.4	5.1	4.5	3.3				
前年同期比	1.4	0.3	0.1	1.9	2.6	2.3	1.2	2.0	2.0
国内総所得	0.1	-0.6	0.7	0.4	0.8				
前期比年率	0.6	-2.5	2.8	1.8	3.4				
前年同期比	1.8	2.3	-0.4	0.6	1.4	0.4	-0.9	-1.1	0.4
最終需要1(GDP-在庫増)	0.2	-0.9	0.8	0.2	0.5				
前期比年率	0.7	-3.6	3.4	0.8	1.8				
前年同期比	3.0	2.7	-0.5	0.3	0.6	1.8	-0.1	1.0	0.5
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	0.0	-0.4	0.9	0.4	0.1				
前期比年率	-0.2	-1.8	3.5	1.4	0.5				
前年同期比	2.0	2.5	0.0	0.7	0.9	0.9	0.0	-0.2	0.8
総需要	0.4	-0.9	0.9	0.3	0.4				
前期比年率	1.5	-3.6	3.5	1.4	1.8				
前年同期比	3.7	3.3	-0.4	0.7	0.7	1.2	-0.1	0.1	0.7
GDP成長率寄与度									
国内需要	-0.1	-0.1	0.8	0.3	0.0	0.7	-0.1	-0.5	0.6
民間需要	0.0	-0.2	0.5	0.2	-0.1	0.6	-0.2	-0.5	0.3
公的需要	-0.1	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	-0.1	0.3
財貨・サービスの純輸出	0.2	-0.5	-0.1	-0.2	0.3	1.0	-0.1	1.3	-0.4

注：シャドーは予測値。

予測詳細表 2 名目国内総生産：10 億円

	四半期			予測		暦年		年度	
	2023Q4	2024Q1	2024Q2	2024Q3	2024Q4	2023	2024	2023	2024
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	598,800.9	597,091.4	607,580.4	614,310.8	620,538.9	592,848.3	609,880.4	596,458.9	616,015.6
民間最終消費支出	322,941.6	323,842.8	328,475.9	332,454.2	333,324.2	322,346.1	329,524.3	322,852.6	331,847.5
民間住宅投資	21,858.4	21,508.8	22,238.9	22,412.0	22,128.0	22,048.4	22,071.9	21,902.2	22,266.4
民間企業設備投資	103,873.6	104,351.7	106,294.0	107,485.5	108,016.8	101,555.6	106,537.0	102,421.0	107,635.0
民間在庫変動	420.7	1,066.6	2,436.2	1,657.9	720.3	2,420.8	1,470.3	1,941.6	1,295.6
政府最終消費支出	123,390.7	123,804.7	124,337.5	125,011.4	125,518.3	122,907.3	124,668.0	122,967.7	125,221.6
公的固定資本形成	30,224.3	30,128.4	31,688.2	31,919.0	31,859.5	30,473.8	31,398.8	30,352.4	31,790.1
公的在庫変動	-66.1	-60.4	-40.7	-84.6	-91.6	-6.1	-69.3	-57.3	-77.6
財貨・サービスの純輸出	-3,842.5	-7,551.3	-7,849.5	-6,544.5	-936.6	-8,897.8	-5,720.5	-5,921.3	-3,962.9
財貨・サービスの輸出	138,197.7	132,982.5	137,885.5	135,318.0	133,541.0	129,044.3	134,931.8	131,852.4	135,067.9
財貨・サービスの輸入	142,040.2	140,533.9	145,735.1	141,862.5	134,477.6	137,942.0	140,652.3	137,773.7	139,030.8
国民総所得	633,969.9	632,580.3	646,836.3	658,341.4	664,784.4	627,177.2	650,635.6	631,472.3	659,072.3
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	598,446.3	596,085.2	605,184.9	612,737.5	619,910.2	590,433.6	608,479.4	594,574.6	614,797.6
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	602,288.8	603,636.5	613,034.4	619,282.0	620,846.8	599,331.4	614,199.9	600,495.9	618,760.5
総需要	740,841.1	737,625.3	753,315.5	756,173.3	755,016.5	730,790.3	750,532.7	734,232.6	755,046.4
雇用者報酬	302,128.3	306,072.4	310,486.6	309,102.8	310,171.5	300,497.8	308,958.3	301,864.2	310,086.5
	伸び率：前期比(%）、その他は注記。								
国内総支出	0.7	-0.3	1.8	1.1	1.0				
前期比年率	2.8	-1.1	7.2	4.5	4.1				
前年同期比	5.1	2.4	2.2	3.3	3.6	5.5	2.9	4.9	3.3
民間最終消費支出	0.1	0.3	1.4	1.2	0.3				
前年同期比	2.1	0.5	2.1	3.1	3.2	3.6	2.2	2.2	2.8
民間住宅投資	-0.7	-1.6	3.4	0.8	-1.3				
前年同期比	-0.3	-2.5	0.0	1.8	1.2	1.0	0.1	0.2	1.7
民間企業設備投資	2.9	0.5	1.9	1.1	0.5				
前年同期比	5.3	3.1	6.2	6.5	4.0	5.5	4.9	3.7	5.1
政府最終消費支出	0.4	0.3	0.4	0.5	0.4				
前年同期比	0.2	0.0	2.2	1.7	1.7	1.7	1.4	0.7	1.8
公的固定資本形成	-1.1	-0.3	5.2	0.7	-0.2				
前年同期比	2.6	-0.6	2.9	4.5	5.4	4.9	3.0	3.7	4.7
財貨・サービスの輸出	6.2	-3.8	3.7	-1.9	-1.3				
前年同期比	8.2	9.5	9.5	4.0	-3.4	6.9	4.6	6.8	2.4
財貨・サービスの輸入	4.8	-1.1	3.7	-2.7	-5.2				
前年同期比	-5.8	-0.5	9.8	4.6	-5.3	-2.6	2.0	-5.8	0.9
国民総所得	0.8	-0.2	2.3	1.8	1.0				
前期比年率	3.1	-0.9	9.3	7.3	4.0				
前年同期比	4.0	2.7	2.8	4.6	4.9	5.2	3.7	4.7	4.4
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	0.8	-0.4	1.5	1.2	1.2				
前期比年率	3.3	-1.6	6.2	5.1	4.8				
前年同期比	0.0	9.0	2.6	3.2	3.6	5.8	3.1	5.2	3.4
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	0.5	0.2	1.6	1.0	0.3				
前期比年率	2.2	0.9	6.4	4.1	1.0				
前年同期比	9.0	9.6	2.8	3.4	3.1	3.5	2.5	2.1	3.0
総需要	1.4	-0.4	2.1	0.4	-0.2				
前期比年率	5.9	-1.7	8.8	1.5	-0.6				
前年同期比	13.7	13.0	3.6	3.5	1.9	3.9	2.7	2.7	2.8
雇用者報酬	0.6	1.3	1.4	-0.4	0.3				
前年同期比	1.2	2.3	3.5	2.9	2.7	1.7	2.8	1.8	2.7

予測詳細表3 デフレーター：2015=100

	四半期			予測		暦年		年度	
	2023Q4	2024Q1	2024Q2	2024Q3	2024Q4	2023	2024	2023	2024
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	107.4	107.8	108.9	110.0	110.7	106.0	109.3	106.9	110.1
国内需要	109.2	109.8	110.9	111.6	111.6	108.3	111.0	108.9	111.4
民間最終消費支出	109.1	110.0	110.6	111.4	111.6	108.3	110.9	108.9	111.2
民間住宅投資	119.1	120.3	122.3	123.8	123.7	118.8	122.5	119.1	123.4
民間企業設備投資	111.8	112.8	114.0	114.9	115.6	110.3	114.3	111.3	115.2
政府最終消費支出	103.8	103.9	104.2	104.6	104.6	103.3	104.3	103.5	104.5
公的固定資本形成	116.8	117.8	119.0	119.5	118.3	115.5	118.7	116.4	118.8
財貨・サービスの輸出	120.1	121.2	123.8	120.6	116.2	115.4	120.4	117.7	119.2
財貨・サービスの輸入	129.6	131.5	134.1	128.5	120.8	127.2	128.7	128.1	125.8
ユニット・プロフィット	103.2	101.9	103.3	106.0	107.4	101.4	104.6	102.1	105.8
単位労働費用	111.9	114.0	114.9	114.2	114.2	110.9	114.3	111.3	114.1
伸び率：上段：前期比(%) 下段：前年同期比(%)									
国内総支出	0.6	0.3	1.0	1.0	0.7				
	4.1	3.4	3.1	3.0	3.1	3.8	3.2	4.1	3.0
国内需要	0.5	0.5	1.0	0.6	0.1				
	2.2	2.3	2.6	2.7	2.2	2.6	2.4	2.4	2.3
民間最終消費支出	0.4	0.9	0.5	0.7	0.2				
	2.7	2.5	2.4	2.6	2.3	3.0	2.4	2.8	2.1
民間住宅投資	0.3	1.1	1.6	1.2	-0.1				
	-0.3	1.1	3.3	4.3	3.9	0.1	3.2	-0.1	3.6
民間企業設備投資	0.8	0.9	1.1	0.8	0.6				
	3.1	3.8	3.9	3.7	3.4	3.4	3.7	3.4	3.5
政府最終消費支出	0.5	0.1	0.3	0.3	0.0				
	0.9	0.5	1.3	1.2	0.7	1.7	1.0	1.2	1.0
公的固定資本形成	0.7	0.8	1.1	0.4	-1.0				
	2.7	3.1	3.6	3.0	1.3	3.1	2.7	3.0	2.0
財貨・サービスの輸出	3.1	0.9	2.2	-2.6	-3.7				
	3.9	7.9	9.8	3.5	-3.3	3.8	4.4	3.9	1.3
財貨・サービスの輸入	2.7	1.5	2.0	-4.2	-6.0				
	-3.4	2.9	7.2	1.8	-6.8	-1.1	1.2	-2.7	-1.8
ユニット・プロフィット	0.0	-1.3	1.4	2.6	1.3				
	0.0	8.0	1.8	3.4	4.0	7.9	3.2	7.3	3.6
単位労働費用	0.0	1.9	0.7	-0.5	0.0				
	0.0	3.7	4.5	2.7	2.1	0.1	3.1	1.0	2.5